



令和7年度 学校だより

城南っ子

〔学校教育目標〕

自律的に学び、認め合い、
ともに成長しようとする児童の育成

○自律的に学ぶ子 ○仲間を大切にする子 ○心身ともに健やかな子



那覇市立城南小学校

令和7年9月11日

第25号

文責：校長 田島正敏

9月は読書月間です。



学年の掲示物（課題図書を紹介など）



読書郵便

9月は読書月間です。すでに学校全体では図書委員会を中心に、それぞれの学年でも様々な取り組みが行われています。9月当初には図書委員会による読書月間の紹介動画放送、月間をお知らせするポスターも作成されています。また、放送読書郵便をはじめ、読書クイズ、本の旅シート（全分類0～9番までのいろいろな種類の本を読む）、本の貯金箱（本を読んで面白かった度合いを○の数で表す）の取り組みなど読書に親しめるように働きかけています。

「秋の夜長」といいますが、まだまだ暑い日が続いています。クーラーのある部屋でゆっくり本を読むのも良いのではないかと思います。

経年研授業研（4年生 体育）



10日(水)の2校時に体育(4年生：キャッチバレーボール)の研究授業が行われました。バドミントンの半コートよりも一回り大きいコートで3～4人がチームになって試合を行います。サーブはバレーのように下から腕でボールを叩きますが、基本的にボールをキャッチし両手で投げ返します。3回以内で相手のコートにボールを返し、キャッチできなかったら点数が入ります。子どもたちはゲームをしながら、サーブは下から投げ入れてもよいことやボールをキャッチしたら3秒以内にボールを投げることなど細かなルールを決めたり変えたりしてきたそうです。ゲームの合間に作戦タイムがあり、子どもたちはタブレットを操作しながら守りをどうするか、どこを狙ってボールを投げるかなどチームで作戦を立てて次のゲームに備えていました。子どもたちの楽しそうにプレーする姿が印象的な授業でした。授業後の話合いの中で、勝負にこだわってしまい、失敗に対しネガティブな発言が見られる。ポジティブな声かけができるようにするにはどのようにしたらよいか等の質問があり、相手チームにボールが返ったり、パスが通ったりした時に「ナイスサーブ」や「ナイスパス」などのポジティブな声かけをお互いに意識せるとよいなどの意見がありました。

食育の授業



先週から今週にかけて5・6年生で食育の授業が行われました。

給食センターから栄養士の知花先生をお招きして、5年生では「5大栄養素の働きを知ろう」をめあてに、今日の給食の献立から炭水化物や脂質等の栄養素に着目して食材を3つ（主に体をつくるもの、主にエネルギーになるもの、主に体の調子を整えるもの）に分類していました。この作業から給食の献立は栄養のバランスがよく考えられていることに気づきます。

いつも細かいことを気にせず食べている給食も、多くの人が関わり配慮されて作られていることに気づき、感謝の気持ちを忘れずに食べてほしいと思います。

読み聞かせ ありがとうございます。



漢字クイズのクラス



落語の本の読み聞かせです。キラキラした目でお話を聞き本を見つめています。



教育実習頑張っています



毎週火曜日は読み聞かせの日です。読み聞かせの他に、時にはクイズやお仕事の話、紙芝居、落語なんてのもあったりします。読み聞かせる本がなくても、図書室で読み聞かせの本を図書室の真理子先生に聞いてさっと探すことができます。子どもたちと触れ合える貴重なチャンスです。ぜひ一度は参加されてみてはいかがでしょうか？

やってみようかなと思われた方は、P事務の小橋川さんまで連絡をください。